

# カブトガニ

二億年前からの生きた化石



カブトガニは、丸いかぶとのような大きなこうらと、細い長いしっぽを持つ生き物で、浅い海の底にすんでいます。おどろくことに、カブトガニは二億年も昔から、すがたをほとんど変えずに生きてきました。きょうりゅうがあらわれるよりも前からいたので、『生きた化石』とよばれているのです。

名前に『カニ』とついていますが、カブトガニはカニの仲間ではありません。じつは、カニなら二本あるはずの長いしっぽかくを、カブトガニは持っていないのです。足や口のつくりを調べても、クモやサソリの方にずっと近いことがわかりました。

カブトガニのおどろくべき特ちょうは、血の色です。人間などほにゅう類の血は赤いのに、カブトガニの血は青いのです。しかもこの青い血には、目に見えない小さなばい菌を見つけ出す、ふしぎな力があります。――、薬が安全かどうかを調べるのに役立ち、世界中でたくさんの人の命をすくっているのです。

夏の満月の夜になると、カブトガニたちは波打ちぎわに集まってきます。そして、すなの中にたくさんのたまごを産むのです。この光景は、きょうりゅうの時代から二億年もの間、くり返されてきました。カブトガニは、地球の長い歴史を今に伝える生き物なのです。

## せんとく(1)

『生きた化石』とよばれるのは、なぜですか？  
選んで○をつけましょう。

① きょうりゅうより大きいから

② 血が青いから

③ 大昔からすがたが変わらないから

## せんとく(2)

文しょうの( )に入る言葉はどれですか？  
選んで○をつけましょう。

① そのため

② ところが

③ たとえば

## きじゅつ(1)

カブトガニの血は、何色でしょうか？

## きじゅつ(2)

夏の満月の夜、何のために集まるのでしょうか？

## 漢字

漢字に直して書きましょう。

(1) しゃしん

(2) しょうひん

(3) しま

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|  |  |  |

こたえ

カブトガニ

せんたく

(1) ③  
(2) ①

きじゅつ

(1) 青色  
あおいろ

(2) たまごを産うむため。

漢字  
かんじ

(1) 写真  
しゃしん

(2) 商品  
しょうひん

(3) 島  
しま